

























あ

るこーる
薬くすりと一緒いっしょに
飲のまないで

アルコールによって薬の作用が強く表れることがあります

い

つも行く
場ばしょ所きを決きめよう
薬局やつきよくも

お薬を安心・安全に使うために“かかりつけ薬局”を決めましょう

う

がいする
薬くすりもあるよ
飲のまないで

うがい薬（含嗽剤〔がんそうざい〕）は飲まないようにしましょう

え

らびましよう
あなたあに合あってる
ジェネリック

ジェネリック医薬品とは、後発医薬品のことで値段の安いお薬です

お

んしつぶ
いつもいたの痛いたみ
抑おさえるよ

温湿布〔おんしつぶ〕は日常的な痛みを抑える効果があります

か

みくたく
チュアブル錠じょうで
飲のみやすい

チュアブル錠とは、かみ砕いて飲むことのできるお薬です

き

つくても
勝手かっに量りようは
変かえないで

体調が悪くてもお薬は勝手に増やしてはいけません

く

つつけて
口内炎こうないえんを
やっつける

口内炎には軟膏のほかに、くつつけて治すお薬（パッチ剤）があります



①

きすぐに

飲んだか確認
起床時薬

起床時のお薬は朝起きたらすぐに飲みましょう

②

どもの手

届いちやだめだ
お薬に

危ないお薬もあるので子どもの手がお薬に届かないようにしましょう

③

んじゆつぷん

前が食前
気を付けよう

食前のお薬はご飯を食べる30分前に飲みましょう

④

たの下

ゆっくり溶かして
効き目増す

舌下錠【ぜっかじょう】とは、舌の下で溶かして飲むお薬です

⑤

ぐ飲もう

ご飯食べたらず
忘れずに

食直後のお薬はご飯を食べ終わったらすぐに飲みましょう

⑥

つめいしよ

読んでお薬
飲みましよう

お薬の説明書は必ず読むようにしましょう

⑦

のままの

カプセル飲もう
開けないで

カプセル剤は開かず、そのまま飲みましょう

⑧

いしつの

アレルギー情報
重要だ

アレルギー情報を知ることによって副作用を防ぐことができます



ち

よくぜんは
ご飯はんを食たべる
すぐ前まえだ

食直前のお薬はご飯を食べるすぐ前に飲みましょう

つ

つみこみ
飲のみやすくする
オブラート

お薬をオブラートで包み水に浸すと、ドロップとなるので飲みやすくなります

て

ちようはね
あなたをまもる
武器ぶきになる

お薬の情報が載っているお薬手帳は、いざというときのために持ち歩きましょう

と

ろーちは
舐なめて効きき目めが
最大さいだいだ

トローチとは、噛まないでゆっくり口の中で溶かすことで効き目を表すお薬です

な

んにでも
合あうわけくすりないよ
お薬くすりは

薬は飲み合わせによって効果が強くなったり弱くなったりするので注意が必要です

に

んぷさん
飲のんではいけくすりない
薬くすりあり

妊娠している人は飲んではならない薬があるため注意しましょう

ぬ

りぐすり
決きまった量りようを
使つかってね

塗り薬は決まった量を使いましょう

ね

る前まえの
少すこし前まえから
飲のむ薬くすり

就寝前のお薬は眠る 30 分前に飲みましょう



①

こつたら
すぐに教おしえて
薬やくざいし剤師

お薬が残ったら調整など出来ますので薬剤師に教えてください

②

きみこみ
頬ほおと歯はの間まで
溶とけていく

頬と歯の間で溶けることで効果を表すお薬（バツカル錠）があります

③

とつずつ
減へらしていこう
お薬くすりを

飲むお薬を1つでも減らせるように、みんなで相談しましょう

④

つてから
効果こうかを示しめす
懸濁けんたくざい剤

懸濁剤【けんたくざい】とは、よく振ってから飲むお薬です

⑤

らしたり
勝手かってに調ちようせい整
いけないよ

お薬は減らしたり残したりせず決まった量を全て飲みましょう

⑥

かん法ほう
正ただしく守まもろう
確かくにん認だ

お薬は保管方法によっては悪くなることがあるので気をつけましょう

⑦

もってね
薬くすりの飲のみ方かた
その個数こすう

お薬の用法・用量は必ず守りましょう

⑧

ずなしで
飲のみやすくする
トロミびい剤

トロミ剤とは、水が必要とせずにお薬を飲みやすくします



⑥

りはダメ
お薬買って
セルフケア

セルフケア（セルフメディケーション）とは、自分の病気を市販薬を使って治すことです

⑦

ぐすりは
一滴ずつで
効くんだよ

めぐすりは1滴で効果を示します

⑧

うやめて
たばこにドラッグ
有害だ

タバコやドラッグは体に有害なので止めましょう

⑨

くざいし
薬のプロだ
任せてね

薬剤師はお薬のプロフェッショナルなのでお薬については頼って下さい

⑩

つくりと
溶けて効かせて
崩壊錠

崩壊錠〔ほうかいじょう〕とは、口の中で溶けるので水なしで飲むことのできるお薬です

⑪

うきはね
移し替えない
守ろうね

容器を勝手に移し替えるとお薬の効果が弱くなるので、そのまま使用しましょう

⑫

つきーだ
マイ薬剤師
今日もいる

お薬を安心・安全に使うために“かかりつけ薬剤師”を作りましょう

⑬

ようして
症状出たら
頓服薬

頓服薬〔とんぷくやく〕とは、決まった時間ではなく症状が出たときに飲むお薬です



る

ーるだよ
食間しょつかんご飯はんの
二時間にじかん後ご

食間のお薬はご飯の2時間後に飲みましょう

れ

いしつぶ
急きゆうな痛みいたを
和やわらげる

冷湿布【れいしつぶ】は急な痛みを抑える効果があります

ろ

うれいしや
薬くすりの量りょうに
気きを付つけて

ご高齢な方はお薬の効果が強く出たりするのでお薬の量に注意しましょう

わ

すれたら
確認かくにんしよう
タイミング

お薬を飲み忘れた際のタイミングについてはあらかじめ薬剤師に確認しておきましょう

を

つうじや
血けつ圧あつ確かく認にん
薬やく剤ざい師し

薬剤師はお薬の効果や副作用の確認のために聴診器や医療機器を使用することもあります

ん

だもしたん
んではじまる
薬くすりなし

“ん”で始まる薬はありません！（「んだもした～ん」は「おやまあ！」という意味の鹿児島弁）

○

○

